

# I 平成26年度一般会計の決算状況

## 1 決算規模及び決算収支

平成26年度は、当初予算660億3000万円(対前年度+7.5%)に、衆議院解散に伴う経費や国の補正予算を活用した経済対策関連経費など、年度途中に発生した行政需要の増加に対応するための予算18億8636万4千円を追加し、前年度からの繰越予算24億3494万円を含めた最終予算額を703億5130万4千円(対前年度△8.7%)としました。

決算額は、歳入687億948万円(対前年度△8.3%)、歳出672億7835万5千円(対前年度△8.6%)となり、歳入歳出差引額(形式収支)は14億3112万5千円で、この形式収支から繰越明許費等に係る翌年度へ繰り越すべき財源1億4965万6千円を控除した実質収支は、12億8146万9千円の黒字となりました。

また、単年度収支は、1億5767万1千円で、実質単年度収支は、4億6074万3千円となりました。

第1表 一般会計決算収支の状況

(単位:千円)

区 分		平成26年度 a	平成25年度 b	比 較	
				a-b	a/b×100
歳 入 総 額	A	68,709,480	(65,620,207) 74,909,807	(3,089,273) △ 6,200,327	(104.7%) 91.7%
歳 出 総 額	B	67,278,355	(64,337,453) 73,627,119	(2,940,902) △ 6,348,764	(104.6%) 91.4%
歳入歳出差引額 (A-B)	C	1,431,125	(1,282,754) 1,282,688	(148,371) 148,437	(111.6%) 111.6%
翌年度へ繰り越すべき財源	D	149,656	158,890	△ 9,234	94.2%
実 質 収 支 (C-D)	E	1,281,469	(1,123,864) 1,123,798	(157,605) 157,671	(114.0%) 114.0%
単年度収支 (E-前年度E)	F	157,671	(△ 360,883) △ 360,949	(518,554) 518,620	(-) -
財政調整基金積立額	G	915,285	882,320	32,965	103.7%
” 取崩額	H	700,000	290,000	410,000	241.4%
市債繰上償還金	I	87,787	(0) 1,236,000	(87,787) △ 1,148,213	(-) 7.1%
実質単年度収支 (F+G-H+I)	J	460,743	(231,437) 1,467,371	(229,306) △ 1,006,628	(199.1%) 31.4%

( )は、土地開発公社解散に伴う、歳入(9,289,600千円)・歳出(9,289,666千円)を除く